

ロボカップジュニア・ジャパンオープン2018和歌山 第3位

物理研究会のチーム **SKY Crew (スカイクルー)** が **ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2018 和歌山** の **サッカー部門 (World League Light Weight)** にて **全国第3位** となりました。

1月に行われた関東ブロック大会 (東東京ノード推薦) で第3位となった同チームはジャパンオープンに出場し、昨年のレスキュー部門 (全国優勝) に引き続き、サッカー部門においても、**全国第3位** という見事な成績を収めました。

大会は3月31日、4月1日の二日間にわたり、和歌山市の「**和歌山ビッグホエール**」にて行われました。今回は昨年の優勝メンバーに新たに1名が加わり、レスキューからサッカーへと競技種目を変えての参加でした。初戦は優勝チームに0-1で敗れ不安なスタートでしたが2,3戦目とも快勝し、関東ブロック大会の優勝チームにも雪辱し勢いに乗ることができました。その後も世界大会優勝のメンバーが率いる強豪に勝利するなど、種目変更1年未満のチームとは到底思えないような高レベルの攻守を展開し、この種目においてもトップクラスの実力を証明しました。

ロボカップジュニアジャパン公式ホームページ <http://www.robocupjunior.jp/>



大きなクジラをモチーフにしたデザインです。



SKY Crew 伝説 第2章 のスタートです。



お約束の事前の電池チェックを受けています。



衝撃にも強いハイテク仕様のロボット2台。



大勢の観客のもとで開会式が行われました。



「わかぱん」「きいちゃん」も駆けつけました。



次第に闘志と緊張感がみなぎってきました。



16面のコートとその奥の「パドック」です。



予選の第一試合。優勝チームに0-1で惜敗。



関東ブロック大会の優勝チームに快勝です！

Soccer[サッカー] 1チーム2台ずつの自律型ロボットで戦うサッカー競技。赤外線を出すボールを探してゴールを決めることで得点を競います。素早く正確なボール発見とシュート能力やフィールド内に留まる機能を実現するために、方位や赤外線のセンサーを駆使します。様々な制限の中で俊敏さを追求するために、回路やボディーを自作したり、オムニホイールと呼ばれる多方向に動けるタイヤを用いたりもします。また、ロボット同士の衝突の衝撃もかなりの強さになるので、ボディーの剛性もロボット製作の重要なポイントになります。チームワークと総合的なロボット技術を必要とし、時として運の要素も影響する競技といえます。



予選 2 位で決勝トーナメント進出(8 チーム)。 準決勝は壮絶な戦いとなりました。実力伯仲で

関東ブロック大会準優勝チームにも快勝です！ 延長となりましたが 1-2 で涙をのみました。



気を取り直して 3 位決定戦では快勝しました。 チームワークとチャレンジャー精神の結晶です。

大会を運営して下さいました和歌山市と大会事務局の皆様とボランティアの方々、大変お世話になりました。最後に支援と応援をして下さいました紫友会と小石川の皆様方にも感謝申し上げます。

World League サッカー Light Weight 最終結果

第 1 位	WSL032	Ri-one Nano	京滋奈
第 2 位	WSL006	Tzk Bamboo Energy	京滋奈
第 3 位	WSL040	SKY Crew	関東